

Okayama Shoka University Shodai365

学報2009/6月号

Vol.94

岡山商科大学学報

2009年(平成21年)6月30日発行



CONTENTS

〈商大トピック〉

- 日本銀行岡山支店長講演会
- オーストラリア語学研修に参加

〈アジアレポート〉

- 第三期アジアビジネスコース生出発
- 端午節交流会開催

〈就職便り〉

- 2008年度就職状況について

商大トピック

Topic 1

日本銀行岡山支店長講演会

本学では、2月3日(火)、経営学部創設を記念して学術講演会を開催した。講師として高橋経一日本銀行岡山支店長をお招きし、「世界経済の展望と地域経済の今後」という表題の下、金融危機、経済危機の影響を受ける世界経済、



日本経済そして岡山経済の現状分析を詳細な資料を用いて行なうとともに今後の展望を語っていただいた。まず、世界経済についてはデカップリング

論が展開されてきた時もあったが、金融危機の深刻化とともに新興国、資源国にも影響が及んできたこと、日本経済については、輸出を軸に景気回復してきたが、とくにリーマンショック以降、雇用不安が高まるなど深刻さを増してきたこと、また岡山経済は全国的にも高い有効求人倍率を誇ってきたが、ここにきて低下するなど厳しさを増していることが説明された。今回の講演では、株価の運動性の強さに象徴されるように経済のグローバル化の進展は、株を持たない個人や、地域経済にも及ぶという認識を持つことが重要であり、今後とも世界、日本、そして岡山県の経済動向に注視していく必要があることが強調された。

当日は、夕刻6時半という開催時間や大雨にも係らず、岡山県下の経済人、金融機関関係者を中心に170名以上の参加を得、タイムリーな経済、金融問題について語っていただいた意義ある講演会であった。

(経済学部 教授 河野快晴)

Topic 2

卒業式・卒業記念パーティー開催

3月22日(日)、第41回卒業式を挙行了しました。学部では商学部219名、法学部75名、経済学部69名の計363名、大学院では商学研究科8名、法学研究科4名の計12名が、



勉学に励み、友人達と交流を深めた母校をこれからの大きな期待を胸に旅立っていきました。また午後からは、卒業記念パーティーが学生会館で開催されました。食べ物や飲み物を片手に友人達や勉強を教わった恩師の先生達と思い出話は尽きず、またこれから歩いていく社会での夢も語り合っていました。

(学生課)

Topic 3

入学宣誓式挙行

中庭の桜が満開に花開いた4月3日(金)、入学宣誓式が挙行されました。今年度入学したのは経営学部228名、法学部65名、経済学部59名、3年次編入生151名、留学生別科生26名、大学院研究科20名の合計549名です。今年度は経営学部発足の節目の年。新入生達は大学と共に、大きく成長してほしいものです。また、入学式後には各学部に分かれ、オリエンテーションが行われました。



(総務企画課)

Topic 4

新入学特待生認定証書授与式

4月6日(月)、井尻記念館4階ホールにおいて、特待生認定証書授与式が開催されました。最初に、法学部法学科9名、経済学部経済学科8名、経営学部経営学科10名、経営学部商学科5名、合計32名の新入学特待生を紹介し、各学科代表者に井尻学長から認定証書が授与されました。



特待生を代表して、経済学部経済学科の佐藤真也さんが、「今後は、一層勉学に励み充実した学生生活をおくることをここに誓います」と、これから始まる学生生活に思いを込めたお礼の言葉で授与式を締めくくりました。

今回の授与式は、特待生を全教職員に紹介するとともに、彼らを激励して、より一層、勉学意欲を高めてもらおうと行われました。彼らの頑張りや、他の学生にも刺激を与え、本学に入学した学生全員が、4年間充実した学生生活を送れるよう、教職員一同、惜しみない支援をしていきたいと思っています。

(学生課)

Topic 5

経営学特殊講義(ボランティア・プロフェッサー)開講

平成21年度は、前期に「物流・流通・観光業の経営」、後期に「情報・通信・広告業の経営」をテーマとして、(社)岡山経済同友会に講師のご依頼をし、ご承諾をいただきました。4月13日(月)開講式、第1回の講義で、本年度の講義がスタートしました。

前期の講義を担当していただく企業、団体の講師は、以下の方々です。

両備ホールディングス(株)トランスポートカンパニー 物流ソリューション部 部長 田邊学様、西日本旅客鉄道(株) 執行役員・岡山支社長 長谷川一明様、全日本空輸(株)岡山支店 支店長 吉岡保之様、(社)岡山県観光連盟 専務理事 小林彬二様、岡山土地倉庫(株) 取締役営業部長 真木伸一様、岡山県貨物運送(株) 情報システム部 部長 藤井健一様

後期を担当していただく企業は、(株)両備システムズ、西日本電信電話(株)岡山支店、(株)山陽新聞社、山陽放送(株)、(株)電通西日本、(株)岡山毎日広告社です。



Topic 6

全日本柔道選手権に出場

私は4月29日(水)、日本武道館で行われた「平成21年全国全日本柔道選手権大会」に出場しました。中国地区予選を2位で勝ち上がり、昨年に引き続き日本武道館の畳上に出場することが出来ました。

(経営学部 教授 大崎純一)

今回で三度目の出場となります。過去二度の経験から、初出場の頃とくらべ、いい緊張を持って試合に臨むことが出来ました。試合結果は、六分間戦い抜きましたが、力及ばず旗判定で敗れてしまいました。何としても初戦突破を意欲を燃やして臨んだ試合だけに、口惜しさがこみ上げてきました。



この口惜しさを糧に、全日本選手権に出場するだけでなく、勝利を目指しこれからも挑戦していきたいと思っています。また、自身の結果を超えられるよう日々精進し続けていきたいと思えます。

終りになりましたが、全日本選手権出場に当たり、多くの方々から多大なるご声援をいただきました。心から御礼を申し上げますとともに、今後とも、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

(図書課 菊川 顕)

Topic 7

経営学部スタート

2009年4月より、商学部は経営学部と名前を変え新たなスタートをきりました。

商学科にはマーケティング、デザイン、観光、アジアビジネス、ファイナンシャルプランニングの5つのコースを設け、ビジネスに関する「総合的理解力と専門的実行力を備えた人材」の育成を目指し、経営学科は経営、情報、会計の3つのコースを設け「経営、会計、情報に関する知識を社会、とりわけ企業という組織の中で総合的に活用できる能力を備えた人材」の育成を目指します。今後も「進化」を続ける岡山商科大学にご期待ください。

(経営学部)

Topic 8

献血で社会福祉に貢献

私達、学友会本部は4月23日(木)、6号館前において春の献血運動を行い、多くの学生や教職員の方々に協力をいただきました。

学友会本部では10月24日(土)の商大祭に、本年2回目の献血運動を行う予定にしています。献血はひとりひとりの意識で社会福祉に貢献できるボランティアです。皆様、ご協力をお願いします。



(学友会本部会長 岩崎央嗣)

Topic 9

経済学科合宿

5月9日(土)・10日(日)に、昨年に引き続き、本年も岡山市少年自然の家で、3年次編入留学生のオリエンテーション合宿が行われました。留学生全員37名と教員8名が参加し、初日は新緑がまぶしい山の中を歩く、自然散策を楽しんだ後、プレイ・ホールでディスコンというゲームを経験。このゲームは岡山市少年自然の家で創作されたもので、留学生も教員も8チームに分かれて、仲良く競技をしました。夜は、日本語で留学生一人ひとりが岡山商大で学ぶ目的、将来の夢を語り、教員も参加し、特に山下隆資学部長は全員が2年間で卒業することを最大の希望であると話し、盛り上がり終了。翌日は、早朝のラジオ体操、野外炊事でのカレー作りなど、合宿は有意義に無事、終わりました。

(経済学部 教授 喜田栄次郎)



4月18日(土)・19日(日)に、経済学部新入生を対象としたオリエンテーション合宿を、岡山青少年教育センター閑谷学校にて行いました。これは、大学の最大の特徴ともいえる履修登録の指導とともに、学生と教員の親睦を深めることを目的として、実施しているものです。合宿では、野外活動(スコアオリエンテーリング)、履修指導、史跡(閑谷学校)見学、野外炊事、などのイベントを行いました。

特にスコアオリエンテーリングでは、先生を交えて談笑しながら山歩きをしたグループもあり、また自由時間に教員と将棋で対局する学生もいるなど、学生と教員との親睦を深める、有意義な合宿となりました。

(経済学部 准教授 小塚匡文)

Topic 10

オーストラリア語学研修に参加

2月4日(水)～3月14日(土)の約5週間、春休みの期間を利用し、オーストラリアのタスマニア大学に語学研修に行きました。以前から外国にとっても興味があり、一度は行ってみたいと思っていましたが、全く英語も話せなければ、今まで英語を本気で勉強したこともありませんでした。ただ期待に胸を膨らませ、何とかかならずと強気で臨みました。

ホストマザーのシーズンは期待以上に素晴らしい人で、本当の娘のように接してくれました。とても話好きで、夕食後のお喋りが毎日楽しかったです。心配だった食事、ホストマザーの料理はどれも絶品で、食べれないどころか、レシピを教わったりもしました。

タスマニア大学のあるホバートはとても健康的な町で、夜は10時に床に就き、朝7時に起床というのが一般的でした。私が滞在していた時は夏だったので夜9時頃まで明るく、日が沈んでからすぐ寝るというのが不思議な感じで、慣れるまでに時間がかかりました。

大学での授業も本当に楽しく、毎日通うのがとても楽しみでした。私と同じクラスには韓国人やサウジアラビア人等が多く、全部で10人くらいで授業を受けました。午前中に2時間授業をし、昼休憩2時間、また午後授業2時間というタイムテーブルで、毎日あっという間でした。授業は、ゲームをしたり、ロールプレイングをしたりと、とても楽しいものでした。もちろん、英文を読んで問題を解くというような授業もありましたが、まず先生に「解らない英語はないか?」と聞かれ、「これが解らない」と言うと、別の単語



一番左が野中さん

で教えてくれたり、先生自らジェスチャーや演技で教えてくれました。毎日、笑いの絶えない、とても楽しいクラスでした。

授業が3時に終わる火曜日と木曜日の放課後は、毎日友達とカフェに行ってお喋りしたり、買い物に行ったりして過ごしました。もちろん、英語でしか話すことができないのでとても大変でしたが、この普段の長い昼休憩や放課後は、私にとってとても重要で大切な時間でした。

休日は、ホストファミリーが色々な所に連れて行ってくれました。また、タスマニアは祝日が多く、私が滞在していた5週間の間にも2～3日ありました。祝日はほとんどの店が閉まっているので、友達とバーベキューをしたり、動物園に行ったり、とても有意義に過ごすことが出来ました。私にとって、この5週間は夢のようで、今まで生きてきた中で一番濃く、無駄な時間が1分たりともありませんでした。この語学研修で、私は、英語の上達だけでなく、英語を話せることがいかに重要で自分の視野を広げることが出来るかを肌で実感し、色々な国々の人々と話をする中で文化の違いを直に感じる事ができ、貴重な体験をすることが出来ました。この経験を無駄にしないよう、これからの人生に役立てたいと思います。

(商学部 会計学科 4年生 野中みより)

Topic 11

フットサル大会開催

去る5月23日(土)に体育会本部主催の春の企画として、新入生をはじめとする一般学生同士の交流を深める事を目的としたフットサル大会を開催しました。

開催の1ヶ月前から学内で出場チームの募集をしたところ、サークルや有志の学生でチームを組み、8チームの申込がありました。

当日は天候にも恵まれ、大変暑い一日となりました。大会は総当たり形式とし、運営にあたっては女子学生などが参加しやすいように女性参加者の得点は1ゴール2点というハンデをつけました。また、熱中症予防のため、参加者全員にドリンクを配布しました。どのチームも一生懸命プレーしており、素晴らしいゴールもたくさん生まれ、多くの声援も飛び交っていました。大きな事故やトラブルもなく無事に終了し、運営にあたった学生も、参加した学生も大いに楽しむ事ができた企画となりました。

例年、体育会本部では内容を変えて一般学生のために、楽しく思い出に残るような企画を考えており、今期の秋にも体育会本部主催の企画を予定しており、このような企画を通して今後もより一層学生と学校を盛り上げていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

(体育会本部 企画担当 佐々木成洋)



Topic 12

平成20年度法学部資格・検定の合格者について

下記の学生は、平成20年度、資格または検定にチャレンジし、見事合格しました。各学生の合格に向けた努力に敬意を表します。

学生の皆さんには、資格等の取得という形で、日ごとの学習の成果をあげている学友が身近にいることを知って、自己の学習や研究のモチベーションを高めてもらいたいと思います。また、資格等にチャレンジして、結果を残せなかった学生もいると思いますが、諦めずに努力を続けることが大事です。一層の精進に期待します。

- 2年生
081-31-013 内田美南(法学検定3級)
081-31-073 水谷輝(法学検定4級)
- 3年生
071-31-048 原田優(行政書士および法学検定2級)
071-31-028 清水貴仁(法学検定3級)
071-31-009 内海佑佳子(ビジネス実務法務検定3級)
071-31-016 川上新悟(ビジネス実務法務検定3級)
071-31-053 堀内孝一郎(ビジネス実務法務検定3級)
071-31-054 松本大地(ビジネス実務法務検定3級)
071-31-060 盛久有理(ビジネス実務法務検定3級)

※学年は受験時のもの

※法学検定試験のレベル

法学検定試験2級	大学4年生修了レベルを判定
法学検定試験3級	大学3年生修了レベルを判定
法学検定試験4級	大学2年生修了レベルを判定

その他、東京商工会議所主催「第24回ビジネス実務法務検定試験3級」に法学部の5名の学生(いずれも受験時2年生)が合格しました。(法学部)

新型インフルエンザへの注意

新聞・テレビ等のマスコミ報道ですでに周知していると思いますが、国内における新型インフルエンザ感染が確認されています。

本学では学生の皆さんに以下の注意事項を伝達し、それに示した予防の励行と感染予防をお願いしています。

- 「日常生活での注意事項(予防対策)」
 - 咳エチケット・手洗い・うがい・洗顔やマスク着用など、予防対策を行ってください。
 - 不要不急の外出は自粛し、人混みを避けてください。電車など、公共交通機関を利用する場合にはマスクを着用するなど、十分な予防対策を行ってください。
- 「罹患の疑いがある場合(自己判断)」
 - 発熱、せき、倦怠感、食欲不振などがつづき、新型インフルエンザ感染を疑わせる症状がある場合は、医療機関を受診する前に、必ず、保健所(発熱相談センター)に電話で相談してください。
 - 罹患の疑い(自己判断)がある場合、大学の学生課とゼミ担任への連絡をお願いします。クラブやサークルに所属している場合は、部長(責任者)への連絡をお願いします。
 - 今回の新型インフルエンザは、感染力は強いと思われていますが、タミフルなどの治療薬も有効ですので、冷静に対応してください。
- 「罹患の疑いや診断された場合(医療機関の判断)」
 - 新型インフルエンザの疑いがある、あるいは新型インフルエンザであると診断された場合も大学の学生課とゼミ担任への連絡をお願いします。
- 「連絡先」
 - 学生課(086-256-6654)
夜間、休日(086-252-0642)
 - 岡山市保健所(086-803-1262)…岡山市以外の方は、最寄りの保健所発熱相談窓口へ連絡。
夜間、休日(086-273-8092)
- 今後の新型インフルエンザの学学対応については、随時ホームページ等で連絡いたしますので、注意深く確認するようにしてください。緊急の場合、講義案内システムに登録しているメールアドレス宛に、連絡を入れることもありますので注意してください。また、官公庁、地方公共団体等が発信する情報に注意して、落ち着いて対応してください。(学生課)

私は、佐世保に生まれ、25歳になる年に、博士課程進学のため北海道に渡った。九州生まれ・九州育ちの私。千歳行きの飛行機の中で抱いた、「北の大地で生きていけるだろうか」という不安は、残念ながら的中した。

北海道の冬は、厳しい。私の住んでいた大都会(?)札幌でも、同じだ。11月に入れば、道路は雪に埋もれる。吹雪くことも稀ではない。家から学校までのたった15分程度の道のりは、雪に足を取られ、その上視界不良で、極寒という、サバイバル状態と化す。北海道民は、雪道の歩き方を熟知しており、上手に転ばず歩めるのだが、私は、足腰にできた青痣を勲章に、コツを十分につかみきれないまま4回冬を越した。

雪が降って特に残念なことが、一つあった。それは、足元のおしゃれを楽しむことができないことである。降った雪が押し固められてつるつるに凍ったり、はたまた、少し気温が上がれば水溜りになったりと、路面状

況が刻々と変わるため、北海道の冬には、好きな靴を、好きなときに履くということができない。それなりにこだわりを持っている私には、酷な状況だった。(ただし、雪を楽しむことのできる人にとっては、これ以上ないよい土地だし、そうでなくとも、夏の爽快感がひとしおなのは、言うまでもない)

岡山に来たこの4月、満開の桜が迎えてくれた。岡山は晴れの日が多く、穏やかな気候の街と聞く。春を迎えて動き出す虫や動物たちのように、私もいろいろなことを楽しみたい気持ちでいっぱいだ。

お気に入りの靴をはいて、どこに行こう?

気持ちも晴れ晴れと、今日も岡山の街をゆく。

作家の視点

江戸川乱歩賞作家 石井敏弘
本学非常勤講師(第十七期商学部卒)

時代を分ける(その2)

最近、松本清張氏の作品がいろいろな形でリメイクされるが増えています。語り続けられる、作り続けられる作品というものがあります。時代によって風化せず、数十年を経ても尚読むに耐えうる作品。

本物、ということでしょうか。しかし、その作品がそのような語り続けられる作品であるかどうか、その誕生時には明確には見えてこないものです。たしかにすごい作品というのはあります。しかし、そのすごさが時代の風化に耐えうるものかどうか、本当に時間が経過してみないと分からないものです。

推理小説の世界でいえば、この傾向が顕著に見られるのは、松本清張と横溝正史、江戸川乱歩などです。もちろん優れた作家は他にもたくさんいらっしゃって、名作と呼ばれるものも残されてはいます。しかし、乱歩、正史、清張といった巨人たちに比べると、リメイクされる率やその注目度も、また世間的な関心度も異なっています。

私はこの理由の一つが、「時代」にあるのではないかと考えています。乱歩はいうまでもなく日本推理小説の礎を築いた人物です。戦前から探偵小説のたいまつを灯し、私たちにその光を投げかけてきました。

そして正史の活躍は、主に戦後間もない時期です。そしてさらに清張は、というと、戦後の日本を象徴するような作家です。

私の認識の中では、乱歩と正史はワンセットのようなものではないか、と考えています。本格的な推理小説(探偵小説)の息吹を日本に吹かせた、戦争を挟んだ時代の節目に現れた作家たちであり、そして清張は平和にはなったが、経済という新たな戦場の中に男が身を投じるようになった時代の寵児だったのではないかと。そんな気がします。

学部長就任にあたって

法学部長
香山 忠志



西浦前学部長からバトンタッチを受け、本年4月より新学部長に就任しました。私の目指すところは、ありふれた言葉ですが「意識改革と活性化」の一語に尽きます。

いうまでもなく本学の目的は岡山県を中心とした中四国の経済界に有為な人材を送り出すことにあります。

そのためには法学部学生の問題解決能力や積極性・能動性を鍛えることが、以前に増して要求されています。また、法科大学院への進学、各種資格試験や公務員試験への合格率向上のため、法学検定試験を積極的に活用し学生の能力向上を図る指標にしたいと考えています。本学は少人数教育を売り物の1つとしています。個性を伸ばす教育、個々の学生に見合った指導が必要になってきます。場合によっては、学生の悩みを聴いてあげて一緒に悩んであげるといった親身になった指導方法が求められます。

法学部各教員におかれましては、本学を取り巻く環境をご理解のうえ、「意識改革と活性化」の標語のもとに各自の役割を全うしていただきたいと思います。

経営学部長
堤 一浩



本学は、1965年4月に商学部商学科の単科大学として開学されて以来、実学の大学として多数の商学士を輩出してきた。2009年に、これまでの伝統ある商学部を再編して、岡山という地域社会に貢献し、社会的激変や国際的なグローバル化に対応していける人材を育成し、社会的責任を果たすために、以下で述べるような経営学科と商学科の2学科を擁する経営学部に変更した。そして4月に新経営学部長に就任した。

経営学科は、企業経営だけでなく、企業以外の経営問題も学習し、幅広く種々のことを学び、将来の進路を考えながら、経営・情報・会計の3コースのカリキュラムをフレキシブルに選択する。

商学科は、分野が幅広いので、それぞれの特徴をもったファイナンシャルプランニング、アジアビジネス、マーケティング、デザイン、観光の5コースがあり、その選択は、出願時または入学後に行う。

初代学部長として、経営資源である「ヒト・モノ・カネ・情報」を中心に、幅広い視点で社会全体を把握し、情報の収集や分析ができる人材を育成していきたいと思う。

Asia Report アジアレポート

1年間の留学から帰国して

商学部 商学科 アジアビジネス専攻 2年生 田中大貴

1年間の大連外国語学院大学での留学では午前中は授業、午後は授業の予習・復習、そして世界のいろいろなところから来ている友達との交流を図ることができ、毎日とても有意義な生活を送ることが出来ました。その中で特に自分にとって有意義だったのは、世界のいろいろな場所から学生が留学して来ているので、自分の考えが広くなり、さらに身をもってコミュニケーション能力の必要性を実感できたことです。

帰国後は、大学の授業とアルバイトとの両立を図りながら、留学中に覚えた中国語を忘れないために家でもできるだけ中国語を勉強するよう心がけています。また、今年は中国語の勉強だけではなく、様々な分野の勉強に取り組み、多くの資格に挑戦してみようと思います。

第三期アジアビジネスコース生出発

アジアビジネスコース担当教員一同

Nimen hao! (こんにちは!) 4月に、今年も6人のluckyな若者が中国の大連外国語学院大学での留学生活を送るため大連に渡りました。アジアビジネスコースは3年目を迎え、軌道にしっかり乗ったプログラムです。これまでに、20人以上の学生が異文化にどっぷりつかり、中国語を勉強する素晴らしいチャンスを手に入れて来ました。しかし、それは容易なことではありません。様々な事が試されます。我々スタッフは日本においても、中国においても手厚いバックアップはしますが、最終的には自分自身次第です!6月中旬現在、4月に希望と不安を胸に岡山を飛び立ったこの若者達は様々な問題に直面しながらも次第に現地での生活にも慣れたようで、学生達の適応力に驚くとともに、胸をなでおろしています。岡山空港で心をこめて"good luck!"という言葉を送ってから、1年後の来年の春、どのようなたくましい姿で我々の前に戻ってきてくれるのか楽しみにしています。

孔子学院 便り

「端午節交流会」に参加して

5月30日、中国の伝統行事の一つである「端午節」を祝うために、私達留学生別科の学生は孔子学院の受講生の人達と一緒に「端午節交流会」を行いました。

この知らせを聞いた時私は、大いに元気づけられて、私達の中国文化を日本人の人達に伝えたいと思いました。そして、私と二人の友達の時計3人で「太極扇」という踊りを練習し始めました。

当日、私達は早めに会場である孔子学院に着いて、先生達と一緒に会場の飾りや粽作りの材料などを準備しました。午後一時、パーティーは皆さんの期待の中で始まりました。まずは孔子学院の岡本学院長から挨拶がありました。それから、黎副院長がアニメーションを交え、生き生きと皆さんに中国の端午節の起源と風俗を紹介し、その場で粽の作り方を実物で教えました。それから、皆さんが自分で粽を作ったり、平安と吉祥を象徴している五色の糸をつけたりしました。粽をふかしている間、私達は出し物を演じました。私たちの「太極扇」の踊りは三番目に登場し、練習の効果がでて、大成功でした。このほか、笛の独奏、詩の朗読などの素晴らしいプログラムを楽しみました。最後は別科の学生全員で北京オリンピックの開会式で歌われた「私とあなた」を合唱しました。美しいメロディーを聞いていると、時間がオリンピックの行われた去年の八月に戻るような感覚になりました。世界各国から北京に集まった選手たちは「one world ·one dream」という目標のために一生懸命頑張りました。きれいな歌声は私たちの心の間の架け橋となりました。同じように、この日、交流会に参加してすべての中国人と日本人は歌詞のように、心と心でつながっていて、みんな一つの家族のような存在でした。

パーティーはたくさん拍手の中で終わりました。私は多くの日本の方と友達になる事ができました。そして、多くの日本人の友達に中国の伝統的な端午節を紹介できて、とても楽しかったです。(留学生別科 陳冬冬)

「岡山商科大学大学院に学んで」

法学研究科1年 森崎 秩生

30数年間のサラリーマン生活。東京・滋賀・和歌山・兵庫・大阪・・・と幾多の転勤。神戸の三宮駅近くに住んでいた時には、あの阪神淡路大震災にも遭遇しました。サラリーマン時代は仕事を通じて、社会というもの、人間というものを学ばせてもらいましたが、50歳を超えた頃からもう一度学問的な勉強がしたいと強く思うようになりました。

何故なら、大学紛争があった落ち着いた時代を東京で過ごし、勉強が中途半端のまま社会人になってしまったという想いがあったからです。

インターネットで本学大学院が社会人にも門戸を開いていることを知り、教務課に問い合わせをしたのが半年前。縁あって大学院法学研究科に入学させて頂きました。本学は先生と院生の距離感がほどよく、先生方の研究室を気軽に訪ねることができるし、また先生方も私の稚拙な議論にも温かく応えて下さいます。

税理士を目指す若い仲間たちと尊敬する先生方に囲まれ、24時間利用できる研究室で勉強できる日々にとっても満足を感じています。



安宅教授(左)と筆者(右)

サクセスを勝ち取ろう!

就職 便り

Okayama Shoka University

2008年度 就職状況 —就職決定率94.5%—

昨秋からの不景気により就職戦線は売り手市場から一転厳しい状況となりましたが、そのような中においても、2008年度は94.5%の就職決定率となりました。

＜2008年度主な就職先＞

【製造】〈食料品〉(株)山田養蜂場、(株)廣栄堂、日本食研(株)、ナイカイ塩業(株)〈繊維〉明石被服興業(株)、(株)イトキン〈医薬品〉祐徳薬品工業(株)〈鉄鋼金属〉光軽金属工業(株)、興亜耐火工業(株)、啓和炉材(株)〈機械〉(株)テラル、(株)ニッカリ、新興工業(株)、日泉化学(株)、(株)石井表記、(株)デンシヨク、オーティス(株)、明星工業(株)〈その他〉ユニチャームプロダクツ(株)、(株)アシックス

【印刷】シンコー印刷(株)、研精堂印刷(株)、大塚包装工業(株)

【卸売】〈食料品〉旭食品(株)、藤徳物産(株)、(株)ヒラタ、(株)桑宗、香川ヤクルト販売(株)、(株)トーホー〈化学医薬品〉エバルス・アグロテック(株)、木村商事(株)〈機械〉(株)前嶋、南海プライウッド(株)、三菱電機住環境システムズ〈事務機器〉サンワサプライ(株)、キャノン・システムアンドサポート(株)〈その他〉ヤンマー農機販売(株)

【小売】〈スーパー〉(株)イズミ、(株)山陽マルナカ、(株)仁科百貨店、(株)ハローズ、大黒天物産(株)〈自動車〉岡山トヨタ自動車(株)、岡山ダイハツ販売(株)、ネットトヨタ中国(株)、トヨタカローラ山口(株)、ネットトヨタ香川(株)、徳島トヨペット(株)、(株)ハヤシ、(株)ビッグモーター〈専門店〉(株)トミヤコーポレーション、(株)ザグザグ、(株)メガネの田中、青山商事(株)、アプライド(株)

【燃料】伊丹産業(株)、(株)マティックス、四国ガス燃料(株)

【運輸・倉庫】日本通運(株)、岡山県貨物運送(株)、四国高速運輸(株)、(株)上組、福岡倉庫(株)、西日本旅客鉄道(株)

【金融】〈銀行〉(株)三井住友銀行、(株)トマト銀行〈信用金庫〉おかやま信用金庫、備前信用金庫、米子信用金庫、高松信用金庫、幡多信用金庫、徳島信用金庫〈証券〉三豊証券(株)〈保険〉日本生命(相)、第一生命保険(相)、日本興亜損害保険(株)〈その他〉全日信販(株)

【情報サービス】(株)NTTデータ中国、東京コンピュータサービス(株)、ビジネスセンター岡山(株)、(株)トライエス、(株)オービックビジネスコンサルタント【リース】トヨタレンタリース岡山(株)、(株)サニクリーン愛媛、太陽建機レンタル(株)

【サービス】〈娯楽〉(株)成通、(株)三永、(株)エムズ・ユー、ノヴィル(株)、ダイナム(株)〈その他〉総合警備保障(株)、(株)VSN

【医療保健】香川・回生病院、徳島・宮本病院、社会福祉法人一れつ会、社会福祉法人さぬき

【税理士事務所】税理士法人エフ・エム・エス、垣内税務会計事務所、(株)長谷川会計事務所

【旅行】近畿日本ツーリスト(株)、(株)読売旅行

【協同組合】岡山市農業協同組合、岡山県農業協同組合、岡山西農業協同組合

【公務員】〈警察〉岡山県警、島根県警、香川県警、大阪府警、奈良県警〈消防〉倉敷市消防局、柳井市消防局〈自衛隊〉陸上自衛隊(幹部候補生)、海上自衛隊(幹部候補生)〈教員〉岡山県教育委員会、鳥取県教育委員会、香川県教育委員会、倉敷市教育委員会

就職部から キャリアセンターへ ～09年4月スタート～

本年4月1日から就職の斡旋・相談だけでなく、将来に向けた満足的進路決定および社会で活躍できる人材の育成を目指し、低学年次からのキャリア教育をよりいっそう展開することを目的に就職部がキャリアセンターへ移行しました。同センターでは、従来以上に個別相談を強化し、就職活動年次の学生だけでなく、1・2年生にも気軽に将来のキャリアデザインが相談できる場所としていきます。また、それに伴い従来は選択必修科目であった「キャリア形成論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を本年度入学生から全学必修化とし、1年生から体系的にキャリア教育を学ぶ体制とすることになりました。

※キャリア形成論—厚生労働省YESプログラム認定講座—

今夏、就職合宿開催へ! —岡山商大・四国学院大 との合同合宿—

毎年恒例の就職合宿を9月16日・17日の1泊2日、国立吉備青少年自然の家を会場に開催します。2005年度から実施してきた就職合宿ですが、昨年度からは他大学と交流することによりお互いが刺激を受け切磋琢磨することを目的として、四国学院大学との合同にて開催しています。合宿では採用時に企業が重視するコミュニケーション能力強化を基本に、面接やディスカッション指導などを行います。申込みはキャリアセンターまで。

留学生対象就職活動 研修バスツアー実施



日本企業への就職を希望する留学生が増加している中、留学生の求人情報収集とビザの問題、履歴書の記入方法などの研修を受けることを目的として、6月3日(水)外国人専用ハローワークである大阪外国人雇用センターへ留学生20名を引率し訪問しました。

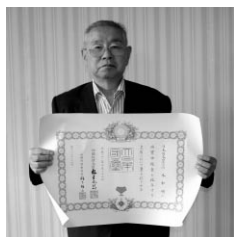
到着後、まず、全国の求人情報収集のため、同センターへ登録させ、その後、利用・活用方法の説明を受け研修に入りました。各1時間ずつビザに関する講習およびエントリーシート、履歴書の記入方法、就職活動のポイントについて講習をしていただきました。

留学生に対する就職環境の現状は、昨秋口からの経済不況により求人企業数は少なく、同センターでも求人数は前年に比べ半数であるとのことでした。改めて厳しさを痛感したのではないかと思います。ただ、厳しいから諦めるのではなくチャンスを見逃さず積極的に挑戦してもらいたいと思います。

慣れない他国での就職活動は留学生にとり不安なことが多いと思われそうですが少しでも不安が解消され、希望する日本企業へ就職し、大いに活躍されることを願っており、今後とも留学生の就職活動を含め、進路に関するバックアップをしていきます。

叙勲

平成21年春の叙勲におきまして、元副学長で本学名誉教授の川本和明先生が瑞宝中級章を受章されました。おめでとうございます。



環境大臣賞受賞

環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に特に顕著な功績があった者に対してその功績を称えるため毎年度、環境大臣による表彰が行われており本年度は本学の岡本輝代志学長補佐が「地域環境保全功労者表彰」を受賞しました。



斎藤環境大臣(左)とともに

人事異動

2月15日付

●退職

〔総務企画課(施設係)〕
嘱託職員/坂手貞二

3月31日付

●退職

〔商学部〕
教授/富永悦夫
教授/今井成男
教授/堤 一浩
教授/青木 薫
招へい准教授 韓 雲冬
〔経済学部〕
教授/有利隆一
〔事務局〕
事務局長/土井宏輔
〔学部学生課〕
課長/竹内藤一郎

〔学部教務課〕
係長/瓜生清子
〔入試部入試課〕
嘱託職員/大上茉莉

●退任

〔商学部〕
商学部長/岡本輝代志
会計学科長/橋 晋介
〔法学部〕
法学部長/西浦 公
法学科長/西浦 公
〔経済学研究科〕
経済学研究科長/有利隆一
〔学部〕
副部長/田中勝次
〔情報教育センター〕
情報教育センター長/河野快晴

4月1日付

●採用(再雇用等含む)
〔法学部〕

講師/小浦美保
〔経済学部〕
教授/有利隆一
〔経営学部〕
教授/堤 一浩
教授/青木 薫
教授/南部 稔
特任教授/甲元孝朋
招へい准教授/李 燕
講師/于 琳
〔法人事務局〕
常勤理事/土井宏輔
〔事務局〕
事務局長/小笠原 均
〔学部学生課〕
課長/黒住一成
事務職員/張 在基
〔学部教務課〕
事務職員/瓜生清子
〔キャリアセンターキャリアセンター課〕
嘱託職員/竹内藤一郎

●新任

学長補佐/岡本輝代志
〔法学部〕
法学部長/香山忠志
法学科長/香山忠志
〔経営学部〕
経営学部長/堤 一浩
経営学科長/川本和則
〔経済学研究科〕
経済学研究科長/福田 亘
〔情報教育センター〕
情報教育センター長/小松原 実
〔留学生別科〕
留学生別科長/岸本雅之

●配置換え・昇任

〔総務企画課〕
課長補佐(会計課兼務)/王前美重
〔学部教務課〕
係長/佐賀千恵

●昇任

〔学部学生課〕
課長補佐/甲斐裕昌
〔学部教務課〕
主任/武田晴義

●配置換え

〔入試部入試課〕
主任/藤岡 彰
〔社会総合研究所事務課〕
主任/橋本真記
〔附属図書館図書課〕
事務職員/木村憲治

6月1日付

●採用

〔学部学生課〕
嘱託職員/木村ひとみ

新任教職員紹介



経営学部 特任教授 甲元孝朋

岡山の地場産業、中小企業経営、地場企業経営者像などで脈々と流れる岡山独自のカラーを描き出す「岡山経営学」に取り組んでいます。留学生の皆さんには日本事情を幅広く紹介しています。



経営学部 教授 南部 稔

本学では「中国ビジネス論」「中国企業論」などの講義を担当させていただきます。いまや世界の重要な一角を占めるまでになった中国に関連する分野に力点を置いている本学の教学の方針は胸躍もってしてなつたもので、こうした特色を備えた社会科学系の大学は今日でさえも日本では数少ないように思います。こうした本学のカラーを社会により積極的にアピールできるような多少なりとも貢献できればと考えております。



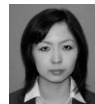
経営学部 招へい准教授 李 燕

中国吉林大学大学院日本語研究科卒業。修士。大連外国語学院大学日本語学部。担当科目は学部生の初級中国語講義。留学生別科の日本語読解講義及び孔子学院中国語講座。趣味は旅行。



経営学部 講師 于 琳

岡山大学大学院博士後期課程修了後、岡山大学経済学部客員研究員を経て、4月から本学に採用され、国際企業論、経営管理論、基礎演習と研究演習を担当しています。これから本学教職員と協力し教育研究に励んでいきたいと考えていますので、よろしくをお願いします。



法学部 講師 小浦美保

長崎県出身。熊本大学大学院修士課程、北海道大学大学院博士課程に在学後、今年から、本学で教鞭をとることになりました。岡山の穏やかな気候がとても気に入っています。趣味は、料理・絵画鑑賞などです。



事務局長 小笠原 均



学部 学生課 課長 黒住一成



学部 学生課 事務職員 張 在基



学部 学生課 嘱託職員 木村ひとみ

計算書類(岡山商科大学収支内訳表)

資金収支内訳表

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで (単位:千円)

■収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,676,430	1,619,592	56,838
手数料収入	21,213	16,566	4,647
寄付金収入	15,400	15,712	△ 312
補助金収入	112,364	126,015	△ 13,651
資産運用収入	6,627	8,432	△ 1,805
事業収入	35,000	35,717	△ 717
雑収入	84,932	84,578	354
収入の部 合計	1,951,966	1,906,612	45,354
■支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,156,580	1,145,200	11,380
教育研究経費支出	413,225	366,987	46,238
管理経費支出	146,766	117,621	29,145
借入金等利息支出	6,308	6,308	0
借入金等返済支出	43,290	43,290	0
施設関係支出	2,373	2,371	2
設備関係支出	49,585	44,823	4,762
支出の部 合計	1,818,127	1,726,600	91,527

消費収支内訳表

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで (単位:千円)

■消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,676,430	1,619,592	56,838
手数料	21,213	16,566	4,647
寄付金	18,582	18,646	△ 64
補助金	112,364	126,015	△ 13,651
資産運用収入	6,627	8,432	△ 1,805
事業収入	35,000	35,717	△ 717
雑収入	84,932	88,603	△ 3,671
帰属収入合計	1,955,148	1,913,571	41,577
基本金組入額合計	△ 5,000	△ 48,852	43,852
消費収入の部 合計	1,950,148	1,864,719	85,429
■消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	1,142,137	1,130,924	11,213
教育研究経費	547,319	495,732	51,587
管理経費	164,479	135,829	28,650
借入金等利息	6,308	6,308	0
資産処分差額	1,000	876	124
消費支出の部 合計	1,861,243	1,769,669	91,574

2009年度前期「夕学講座」開催予定一覧

「夕学五十講」は、「時代の「潮流と深層」を読み解く」をコンセプトに、大学人をはじめ企業人・文化人・ジャーナリスト等、各分野の第一線で活躍する方々を講師に招き、東京・丸の内で開催する定例講演会です。慶應義塾の社会人教育機関である慶應丸の内キャンパス（慶應MCC）が運営し、全国にサテライト（衛星）配信しています。

7/1(水) 上村達男
●早稲田大学文学部 法学部長
「株式会社はどこへ行く」

7/13(月) なかにし礼
●作家
「人生を変える出会い」

7/22(水) 山本博文
●東京大学史料編纂所 教授
「徳川将軍と大奥」

7/24(金) 保阪正康
●作家・評論家
「昭和史と日本人」

■お申込み・お問合せ先

●岡山商科大学社会総合研究所
TEL&FAX 086-256-6656
E-mail syaken@po.osu.ac.jp
●岡山商工会議所連合会事務局（岡山商工会議所企画広報部）
TEL 086-232-2262

【会 場】岡山商科大学 7号館8階
【開催時間】18:30～20:30（18:00 開場）
【受講料】●一般 パスポート券（15回）15,000円
受講券 （1回）2,000円
●会員 パスポート券（15回）12,000円
受講券 （1回）1,500円

※ご勤務先が、岡山県下 各商工会議所の会員企業様であれば、会員料金でご受講いただけます。

※パスポート券を購入の方は、継続受講割引（2008年度中にパスポート券を購入くださった方に限ります）をご利用いただけます。

「オフキャンパスセミナー」申込受付中!

本学教員が、企業等に向いて講義を行う「オフキャンパスセミナー」（2009年6月～2010年2月）の後期（10月～2月）の申し込みを受け付けています。申込締切は8月31日となっております。※前期の申込は終了しました。

詳細につきましては、社会総合研究所（086-256-6656）までお問い合わせください。

No.	所属学部等	講師氏名	専門分野	テーマ
1	法学部 教授	青井 秀夫	法理学 比較方法論	●法実務と法理論の交錯 ●ドイツ法文化雑感 ●法学における「洋風和才?」
2	経営学部 教授	青木 薫	教育経営論	●大学教育経営の構造改革—硬改造から柔改造へ—
3	法学部 教授	安宅 敬祐	租税法 地方自治法 地方税法 自治体経営 行政評価	●政令指定都市とはどういう意味か
4	経営学部 教授	飯島 祥二	建築環境工学 環境心理学	●建築空間における材料の質感・色彩の分析と建築計画学 ●観光資源分野への人間・環境系研究の学際的応用
5	経営学部 教授	井上 倫明	健康教育 健康スポーツ実践	●健康づくりと運動 ●生活習慣病予防 ●負担しやすさ予防
6	経営学部 教授	岩橋 邦彦	健康教育 運動生理学	●セルフ・コントロールと健康管理 ●日常生活における生活習慣病の予防
7	経営学部 教授	大城 裕二	保険論 リスクマネジメント論	●環境変化とリスクマネジメント
8	経営学部 教授	大 紘一	経営工学	●生産システム ●生産マネジメント ●生産管理 ●生産性向上
9	経営学部 教授	岡田 浄二	マーケティング論 コミュニケーション論	●顧客満足と関係性マーケティング
10	経営学部 教授	岡本 輝代志	商業経営論 商業学	●都市再生に向けた地域活性化方策
11	法学部 教授	越智 悦子	日本近代文学	●漱石の経済感覚
12	経営学部 准教授	香月 恵里	ドイツ語 ドイツ文学（現代）	●現代に生きるドイツの世紀末文化
13	経営学部 准教授	蒲 和重	経済学 流通経済論	●アジアでのビジネス ●Business in Asia
14	経営学部 講師	川合 一央	経営史	●日本のスタートアップ企業
15	法学部 教授	九鬼 一人	公共哲学	●価値合理性と徳の倫理 ●ゲームの理論からみた非帰結主義の可能性
16	経営学部 教授	小松原 実	情報技術論 マルチメディア表現・技術	●教育工学とICTの利用 ●科学・ものづくり教育
17	経営学部 准教授	島田 伸夫	情報処理概論	●多変量解析のすすめ
18	法学部 講師	下田 大介	民法	●交通事故の賠償問題
19	法学部 准教授	砂川 和泉	国際法	●国際紛争の処理について
20	経済学部 教授	多田憲一郎	財政政策 地方財政論 地域政策 NPO論	●地方分権時代の地方財政改革 ●住民協同と地域づくり
21	経済学部 教授	田中 勝次	国際金融論	●グローバル化の功罪
22	経営学部 教授	田中 潔	計算機統計学 社会調査	●データを活かす企業の新技法 ●商学では何を学ぶのだろうか?
23	経営学部 教授	堤 一浩	財務諸表論	●退職給付会計（年金会計） ●わが国における財務諸表の国際化
24	経営学部 教授	鳥越 良光	マーケティング論	●商品開発とマーケティング ●地域産業の活性化 ●特産品のマーケティング戦略 ●6次産業化による地域づくり
25	経営学部 教授	南部 穂	中国経済	●最近の中国経済事情
26	経済学部 教授	西 敏明	品質経営 品質管理	●食の安全について ●品質を考えたものづくりについて
27	経営学部 准教授	西中 恒和	数学	●考える方法・考える楽しみ ●無限の世界（アキレスとカメ）
28	法学部 教授	西山 徹	英文学	●17、18世紀の実録および架空の太平洋旅行記について
29	経営学部 准教授	松浦美佐子	英語学 英文学	●シェイクスピアその言葉への意識
30	経営学部 教授	三宅 忠明	比較文化論 ヨーロッパ文化	●英語取得における歌の効用 ●受容型と発信型の英語学習
31	経営学部 准教授	森本 和義	管理会計論 原価計算論	●経営分析
32	経営学部 教授	山口 博幸	経営学 人的資源管理論	●企業等組織の戦略と人材 ●組織の知的資本モデルと人的資本マネジメント

(6/30現在 50音順)

来て、見て、納得! 2009 オープンキャンパス

今年も下記の日程でオープンキャンパスを開催します。「体験授業」「学部学科説明」「先輩とのフリートーキング」「AO入試エントリー」「学食無料体験」など、盛りだくさんの内容で、皆さんをお待ちしています。

【日程】7月18日(土)、7月31日(金)
8月29日(土)、9月26日(土)
【時間】11:00～16:00

○事前予約の必要はありません。

○岡山駅西口から無料バスを運行

<お問い合わせ>入試部入試課(086-256-6652)

2010年度入試日程

試験区分	学部	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	
指定校推薦	全学部	9月14日(月)～10月2日(金)	10月10日(土)	10月16日(金)	本学	
専門能力推薦	全学部	9月14日(月)～10月2日(金)	10月11日(日)	10月16日(金)	本学	
一般公募制推薦	全学部	前期	10月13日(火)～10月30日(金)	11月7日(土)	11月13日(金)	下記前期AB日程 試験会場参照
		後期	11月2日(月)は持参可	11月8日(日)		
		前期	11月9日(月)～11月27日(金)	12月5日(土)	12月11日(金)	本学
		後期	11月30日(月)は持参可	12月6日(日)		
一般入試	全学部	前期	1月4日(月)～1月22日(金)	1月30日(土)	2月5日(金)	下記前期AB日程 試験会場参照
		後期	1月25日(月)持参可	1月31日(日)		
		中期日程	1月25日(月)～2月12日(金)	2月19日(金)	2月26日(金)	本学
後期日程	全学部	前期	2月15日(月)～3月5日(金)	3月12日(金)	3月19日(金)	本学
		後期	3月8日(月)持参可			
大学入試 センター試験利用入試	全学部	前期日程	1月4日(月)～2月1日(月)	個別試験は課さない	2月12日(金)	
		中期日程	2月2日(火)～2月25日(木)		3月5日(金)	
		後期日程	2月26日(金)～3月11日(木)		3月19日(金)	

●ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail/gakuho@po.osu.ac.jp